

全天候型常温合材（標準用・冬季用）購入仕様書

（目的）

第1条 本仕様書は、奥州市が使用する全天候型常温合材（以下「合材」という。）の購入に関し必要な事項を定め、契約に適正な履行の確保を図るものである。

（納入計画書）

第2条 合材納入者（以下「納入者」という。）は、契約後速やかに奥州市の道路維持担当職員（以下「担当職員」という。）に運搬体制、運搬経路、連絡体制、緊急時の対応及びその他の必要と認められる事項を記載した納入計画書を提出し、承諾を得なければならない。

（納入期限）

第3条 納入者は、注文を受けた都度、必要量を担当職員が指定した場所及び期日に納入しなければならない。

（納入立会）

第4条 納入に当たっては、担当職員の立会いの下、納入量及び品質の確認を受けなければならない。

（納入場所）

第5条 納入場所、購入予定数量は、表3のとおりとする。

（合材の規格）

第6条 合材の規格及び品質規格は表1及び表2に適合しなければならない。

表1

1袋あたり容量	30kgから15kg		
骨材粒径	最大5mm程度		
使用条件	標準用	4月～10月に使用（気温：概ね10℃以上）	
		降雨時も施工可能であること	
	冬季用	11月～3月に使用（気温：概ね10℃未満）	
		降雪時も施工可能であること	

表2

必要な性能	室内試験	試験方法	規格値
初期安定性	常温ホイールトラッキング試験	舗装調査試験法便覧	20mm沈下時の走行回数50回以上
供用時の耐久性	一軸圧縮試験	同上	残留ひずみ率1.0%以上
降雨時の耐久性	簡易ポットホール走行試験	下記1（3）による	3mm沈下時の走行回数30回以上（水浸試験）

試験方法は下記のとおりとし、公的試験機関にて実施した結果を資料として提出するものとする。

1. 試験方法

(1) 常温ホイールトラッキング試験（養生温度 20℃、試験は作成直後に実施）

- 1) マーシャル供試体の密度から、混合物量を算出する。
- 2) 20℃で養生しておいた常温混合物を所定量計り採り、型枠に詰める。
- 3) ローラコンパクタで転圧する。
- 4) 転圧後直ちに、試験温度 20℃でホイールトラッキング試験を行う。
- 5) 評価値は、20mm 沈下時の走行回数（回）とする。

(2) 一軸圧縮試験（養生温度 60℃、試験は 7 日養生後に実施）

- 1) 供試体の作製方法は、常温マーシャル安定度試験と同様である。
- 2) 脱型せずに、60℃で 7 日間養生する。
- 3) 常温に放冷し、脱型する。
- 4) 供試体の質量、寸法を測定した後、20℃で 5 時間程度養生し、試験を行う。
- 5) 評価値は残留歪み率とする。

(3) 簡易ポットホール走行試験（養生温度 20℃、試験は作製直後に非水浸、水浸で実施）

- 1) ポリマー改質アスファルトⅡ型のホイールトラッキング試験供試体の中央部分に、直径 10cm、深さ 2cm のポットホールを作製する。
- 2) マーシャル供試体の密度から、混合物量を算出する。
- 3) 20℃で養生しておいた常温混合物をポットホールに詰める。“水浸”の場合はポットホールを水で満たしてから常温混合物を詰める。
- 4) タンパを用いて、30 回突固める。
- 5) 試験機に供試体をセットした後、試験を開始する。“水浸”の場合は、表面に水を散布して試験を行う。
- 6) 評価値は、3mm 沈下時の走行回数（回）とする。

※納入時には附属品として合材用の石粉も納入すること。

【参考品目】

製品目	規格	製造会社
エースパッチ(重交通対応型)	20 k g 包装	岩手道路開発株式会社
エムコール（標準）	20 k g 包装	シンレキ工業株式会社
レスキューパッチ	15 k g 包装	ニチレキ株式会社

(包装袋の回収)

第7条 使用済み梱包材については、納入者において回収するものとする。

表3

番号	名称	所在地	予定数量
1	車両管理センター	奥州市水沢字聖天 11 番地 5	24,520kg
2	奥州市廃棄物埋立地	奥州市水沢羽田町うぐいす平 117 番地	2,980kg
3	江刺総合支所車両倉庫	奥州市江刺大通り 1 番 8 号	2,980kg
4	前沢総合支所倉庫	奥州市前沢字七日町裏 71 番地	9,320kg
5	胆沢車両センター	奥州市胆沢南都田字加賀谷地 289 番地 1	10,090kg
6	(株)佐藤建設	奥州市胆沢南都田字田中 24-4	10,090kg
	衣川資材倉庫	奥州市衣川古戸 422 番地 2	1,180kg

※実際の購入数量は状況により変動の可能性があります。

